



WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)



**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために
手をとりあおう

2025-2026年度 国際ロータリーメッセージ

よいことのために手をとりあおう

R.I.会長 フランチェスコ・アレツツォ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 小林 磨史

2025-26年度 上田ロータリークラブ

- 会長 窪田 秀徳 ●副会長 内河 利夫・飯島 幸宏
- 幹事 湯田 勝己 ●会報委員長 藤森 幸路

第2990回例会 (令和7年7月7日)



ホームページQR

[入会セレモニー]

◆尾台 修一さん

上田信用金庫本店営業店長 兼 川原柳支店長 常勤理事

◆推薦者 横沢 泰男さん



[会長挨拶]

窪田 秀徳 会長



返事は「イエス」と「はい」しか教わず、何でも深く考えずに「了解しました!」で押し通してきた世間知らずの愚か者——はい、それが私でございます。

そんな私が、気がつけばこのたび、上田ロータリークラブ2025-2026年度の会長という、なんとも光栄で、なんとも荷の重い役職をお引き受けすることとなりました。正直なところ、これはもう…「勘違い」と「勢い」以外の何物でもございません。

「自分の器ってどのくらい?」と見つめ直してみても、豆腐よりも崩れやすいメンタルと、湯呑みくらいのキャパしか持ち合わせておりません。そんな私がこれまで何とか大過なく過ごしてこられたのは、ひとえに諸先輩方の温かいご指導、そして皆さまの大きな大きな心で私を包み込んでくださったおかげです。本当にありがとうございます。

さて、「そろそろ7月かあ〜」なんて思っていたら、気づけば会長方針を必死で綴っている自分がいました。まだ実感はゼロですが、それでも静かに、そしてじわじわと、ロータリークラブの“重み”が肩ののしかかってきております。まさに、今さらながらの「覚悟スイッチ」…ようやく入りました。

口下手で要領も悪い、そんな私ですが、美学と心意気、そして皆さまとの“絆”を道しるべに、牛歩のごとく一歩ずつ、たまに後ずさりしながらも、前に進んでまいります。

この一年間、皆さまの知恵と優しさ、そして時にビシッと喝をいただけるツッコミなくして、私には何もできません。どうか温かく、そしてたまに厳しく、お付き合いいただければ幸いです。

[慶祝行事]

お誕生日 6名

- 石井 懋人さん
- 出田 行徳さん
- 金子 良夫さん
- 桑原 茂実さん
- 酒巻 弘さん
- 島田甲子雄さん



結婚記念月 5名

- 金子 良夫さん
- 斉藤 達也さん
- 酒井 喜雄さん
- 佐藤 倫さん
- 比田井美恵さん



事業創立記念月 1名

- 島田 太一さん



皆出席 2名

- 横沢 泰男さん 32年
- 湯田 勝己さん 13年



拙い船頭ではありますが、同じ船に乗り合わせた入会同期・湯田勝己幹事とともに、転覆しないよう、なんとか必死にオールを漕いでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【上田ロータリークラブ 2025-2026年度 会長方針】

本年度、歴史と伝統ある上田ロータリークラブの会長を拝命いたしました窪田秀徳です。一年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私は在籍14年となりますが、ロータリークラブは「異業種のプロフェッショナルが集う貴重な交流の場」だと感じています。共に語り合い、活動を通して築かれる絆は、名刺交換では得られない深いつながりを生み、人生の宝となる財産です。また、地域社会や他団体との橋渡しとなる「タスキ」のような存在でもあり、職業や人生に新たな学びと豊かさをもたらしてくれます。こうした貴重な機会を活かす鍵は、一人ひとりの意志と行動にあります。クラブが意義深い団体であり続けるのは、この「絆」があるからこそだと私は思います。



国際・地区のテーマと本クラブの方針

前年度、RI会長エレクトには、ブラジルのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が選出されていましたが、2025年6月上旬に突然辞任されました。その意思を受け継ぐかたちで、イタリア・ラゲルザロータリークラブ所属のフランチェスコ・アレツツォ氏が、2025-2026年度RI会長に正式に指名・承認されました。

なお、今年度のRIのテーマには、明確なロゴやスローガンは設定されない方針が示されましたが、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が掲げていたメッセージ「よいことのために手を取りあおう(UNITED FOR GOOD)」は継承されることとなりました。また、2600地区では、小林磨史ガバナーのもと、地区テーマとして「つなごう未来へ 信濃国の物語」が掲げられ、各クラブの支援活動、組織運営、事業計画が示されています。あわせて、「IM・会員セミナー」では、今年度、新たに「防災・減災」というテーマが加わり、会員が共に新たなテーマも学ぶ機会が設けられることが報告されました。こうした様々な背景を踏まえ、2025-2026年度の上田ロータリークラブのテーマは、『地域と仲間の“絆”物語』といたします。また、本クラブ独自の「絆ロゴ」を掲げ、その意志と想いを視覚的にも発信しながら、一年間の活動を進めてまいります。

【1】地域との絆を深めるための取り組み

■ 原峠保養園との連携(継続事業2年目)

目的：子どもたちの笑顔と未来に繋がる地域資源との交流の深化

[実施内容]

- (1)「3-Year Goals」事業2年目として、原峠保養園との共同事業を継続
- (2)関係者と原峠保養園との対話・連携を重ね、地域のハブとして原峠保養園の絆づくり

■ ロータリーデーによる広報活動

目的：地域へのロータリー認知向上と信頼獲得、会員増強

[実施内容]

- (1)クラブ会報・公共イメージ向上委員会を中心にPR活動を推進
- (2)各広報媒体と連携しつつ、会報・SNS・イベント等で地域へメッセージを発信
- (3)地域の接点づくり

【2】仲間との絆を育むための取り組み

■ I.D.M.会議の定期開催

目的：新入会員とベテラン会員との理解と信頼構築

[実施内容]

- (1)入会3年未満の会員対象に、在籍3年以上の会員と対話の機会を複数回提供
 - (2)経験と想いの共有を通じ、仲間意識と成長の場を創出
- ※I.D.M=インフォーマル・ディスカッション・ミーティング
(非公式な会合として様々なロータリークラブを知る機会。少人数で世代を超え率直な意見交換や親睦を行う会合)

■ IM・会員セミナーへの積極参加

目的：IM・会員セミナーでの学習に加え「防災・減災」への理解と自己成長

[実施内容]

- (1)入会3年未満の会員を中心に、IM・会員セミナーへの参加を奨励
- (2)会場・出席委員会が担当し、学びの機会を上田ロータリー内に広げ内部に還元

※IM=インターシティー・ミーティング(情報共有・研修・意見交換・交流と親睦)

■ 例会での学びと絆づくり：テーブルディスカッションなども活用した仲間づくり

目的：会員同士の対話と学びを深化

[実施内容]

- (1)例会をテーブルディスカッションなど絆づくりを推進
- (2)ゲスト講師からの学びや機会の数を増やし、外部との絆づくりの推進
- (3)プログラム委員会と会員増強・IDM委員会が主導し、オープン例会を企画運営

■「絆物語会議」の開催

目的：組織内連携と戦略的思考の促進

[実施内容]

- (1)副会長を中心に、役員・理事・委員長による「絆物語会議」を開催
- (2)戦略計画委員会を中心に、クラブの未来や方向性の未来ビジョン作成並び提示と共有

【3】国際的連携・持続的貢献のための取り組み

■ポリオ根絶運動および財団・米山奨学等の寄付の推進

目的：国際貢献と持続可能な支援体制の確立

[実施内容]

- (1)ポリオデーに合わせた啓発とPR活動(クラブ会報・公共イメージ向上委員会によりクラブ会報・報道関係・SNS・広報媒体など)
- (2)寄付活動の実効性と負担の在り方を再考する調査研究を実施(国際奉仕委員会)
- (3)財団寄付や米山記念奨学会の寄付についての説明と寄付活動(ロータリー財団委員会・米山奨学委員会)

■他クラブ等と絆継続

目的：関係クラブとの交流や関係団体との関係継続

[実施内容]

- (1)東近江ロータリークラブ交流、ワトシンRC、ボーイスカウト&ガールスカウトへ寄付継続
- (2)2600地区と他クラブとの交流

本年度の「地域と仲間の“絆”物語」は、私たち一人ひとりが担う「役割」そのものです。仲間と学び、地域と寄り添いながら、明るく前向きに新たな絆を育みましょう。そして、クラブの意義を広め、新たな仲間との絆を太く強く育てていきましょう。皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

【第一回理事会報告】

●国旗及びロータリー旗掲揚について(継続)

- ①RI会長メッセージ
- ②2600地区会長テーマ
- ③上田RCテーマ「絆ロゴ」

●ラッキー賞について

当選者を事前に決め、ニコニコBOX喜投を早々に(報告：会長・幹事の順番で、累計合計も報告)

●オープン例会：

2回実施(会員増強委員会・プログラム委員会連携開催)

●例会出席と認めるクラブ行事について

理事会、I.D.M.・クラブアッセンブリー(メーキャップ)地区大会・RYLA・IM(地区行事)・Eクラブゴルフコンペ(5クラブ合同のみ)、家族親睦旅行、その他委員会で企画している親睦行事、姉妹クラブ来訪行事、その他理事会で認めたもの(メーキャップは今期中可)

●夜間例会

令和7年8月18日(納涼夜間例会)
令和7年11月10日(上田RC創立記念日夜間例会)
※東近江RC来訪
令和8年1月13日(新春合同夜間例会)
令和8年6月29日(最終夜間例会)

●年間4回の休会

令和7年12月22日(第4月曜日)
※クリスマスパーティーの翌月曜日
令和7年12月29日(第5月曜日)
令和8年3月30日(第5月曜日)
令和8年6月15日(第4月曜日)国際大会中
家族同伴クリスマスパーティー
→ 令和7年12月20日(パーティーのみ)

●オープン例会

令和7年10月6日 3000回記念例会(夜間例会)
令和7年12月1日 例会(夜間例会)

●年次総会：

令和7年12月15日(例会開始時)
→ 9月1日 決算報告

●会員増強について(2025.7.1：50名スタート)：

会員増強：純増2名

●ロータリー財団補助事業について：

継続事業：原峠保養園にて(2年目)：
2025-26年度 RLI参加者について：小林浩太郎さん

●米山奨学生

金・セハさん
(男.韓国.信州大学 繊維学部 機械・ロボット学科4年)
→ 席は各テーブルにローテーション
給付期間：2024年4月1日～2026年3月31日
(2年間で決まり)

●『戦略計画委員会』

「副会長主催の“絆物語会議”との連携」



[幹事報告]

湯田 勝己 幹事

1. 地区事務所

白鳥ガバナー年度満期終了の御礼

ガバナー月信デジタル配信のお知らせ

母子健康月間リソースのご案内

ロータリー文庫からのお願い

地区補助金説明会のご案内と専用口座開設のお願い
第36回RYLA開催のご案内



2. 上田市社会福祉協会

退任・就任のご挨拶

表彰候補者の推薦について(依頼)

3. 例会変更	長野北東RC	7月21日(月)	定受なし
		8月11日(月)	定受なし
		9月15日(月)	定受なし
長野RC	22日(月)	定受なし	
	10月13日(月)	定受なし	
	7月28日(月)	定受あり	
	7月22日(火)	定受なし	
	8月12日(火)	定受なし	
	19日(火)	定受なし	
長野北RC	9月16日(火)	定受なし	
	23日(火)	定受なし	
	7月29日(火)	定受あり	
	7月17日(木)	定受なし	
	31日(木)	定受なし	
	8月14日(木)	定受なし	
		9月18日(木)	定受なし
		7月24日(木)	定受あり

[ニコニコBOX]

小山 宏幸 委員長

飯島幸宏さん 石井懋人さん
 出田行徳さん 伊藤典夫さん 内河利夫さん 尾台 修一さん 小幡晃大さん 上島孝雄さん 木本昂さん 窪田秀徳さん 桑原茂実さん 小林秀茂さん 小山宏幸さん 佐藤倫さん 齊藤達也さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん 滋野眞さん 島田甲子雄さん 島田太一さん 鈴木芳朋さん 関啓治さん 滝沢秀一さん 田中克明さん 田邊利江子さん 林秀樹さん 比田井美恵さん 藤森幸路さん 布施修一郎さん 保科茂久さん 三井英和さん 矢島康夫さん 柳澤日出男さん 兪希英さん 湯田勝己さん 横沢泰男さん



本日喜投額 36名 ¥113,000
 累計 ¥113,000

[例会の記録]

司会：酒巻 弘 会場・出席委員長

斉唱：国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」

●入会セレモニー 尾台 修一さん

上田信用金庫本店営業店長 兼 川原柳支店長 常勤理事
推薦者 横沢 泰男さん

●慶祝行事 ●会長挨拶 ●幹事報告

●会長方針・説明 窪田 秀徳 会長

[ラッキー賞]

三井 英和さん(窪田秀徳さんより)

発芽コーヒー(イミーコーヒー)

窪田 秀徳さん(滋野眞さんより 雪中梅 純米原酒)

島田甲子雄さん(湯田勝己さんより 大阪万博のお土産)

酒巻 弘さん(柳澤雄次郎さんより 虎屋の羊羹)

石井 懋人さん(関啓治さんより)

北海道摩周湖のクッキー)

比田井美恵さん(関啓治さんより)

北海道摩周湖のクッキー)

小山 宏幸さん(布施修一郎さんより)

万座温泉のきのこみそ)



[出席報告]

酒巻 弘 会場・出席委員長



	本日	前々回 (6/16)
会員数	51	54
出席ベース	50	52
出席者数	43 コロナ欠席0	39
出席免除(b) ()内は出席者数	5(4)	5(3)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内は Make up 後		2(41) コロナ欠席0
出席率	86.00	78.85

[次回例会予定]

7月28日(月) 小委員長就任挨拶

『ロータリーの友』紹介

(7月14日発行)

【会報担当】 藤森 幸路 会報委員長